

現検  
Gen-Ken

# 20現代用語能力検定

いま、世の中を騒がせていることは、教科書には載っていない。

入試に、そして、就職にも役立つ

## 2020年度 実施日程

第1回 (通算51回)

第2回 (通算52回)

6/14日

10/18日

申込受付期間

4月20日(月)～5月29日(金)

※当日消印有効

申込受付期間

9月7日(月)～30日(水)

※当日消印有効

受検料 3,300円(税込)

あなたの「時事力」をズバリ判定!

▶ 詳細はインターネットでもご覧いただけます。

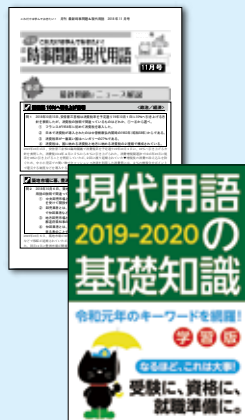
<http://www.genken.jp/>

### ● 時事学習テキストのご案内 ●

毎日の報道に高い関心を持ち、気になるニュースはチェックする日常の姿勢が基本です。しかし、実際には時事学習は範囲も広く、『どこから手をつければいいのか』と迷ってしまいます。検定協会では、毎月1回教材を作成しています。受検者には無料で送付します。詳しくはホームページをご覧ください。

※「最新時事問題&現代用語」は、受検者以外の方は購入できません

- ▽ 毎週月曜日にメールマガジン  
「現代力UPドココム」配信(無料登録)
- ▽ 検定対策認定図書  
「現代用語の基礎知識 学習版」(自由国民社刊)

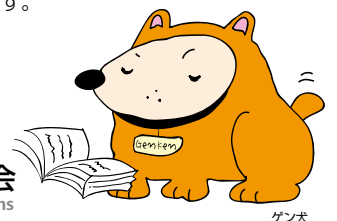


### 現検とは?

1995年にスタート。2019年までに、年2回、計50回実施され、入試、就活、資格試験のマス・アイテムとなっている「時事力」や社会人に欠かせない「現代社会の知識力」を総合的に判断する検定です。

国際情勢、政治・経済から文化・スポーツまで幅広く「現代社会」に関心を持ち、その動きを読み取り、自分の考えを確立して表現する場を提供します。

すなわち、現代社会に対する「読解力」「思考力」「応用力」「表現力」「時事力」の育成を図ることを目的としています。



主催: NPO現代用語検定協会  
Association for Contemporary Word's Exams

〒215-0006 神奈川県川崎市麻生区金程2-3-13 坂野テラスB-2  
電話: 044-281-3262 FAX: 044-281-3263  
e-mail: genken@khaki.plala.or.jp

後援: 株式会社 自由国民社 NPO教育支援協会



◆ 認定級・判定基準

認定級	理解力の目安	獲得ポイント(P)数
現代力博士号	社会人として大変優秀な現代知識力をもつ。	総合点 190~200P
1級	社会人として現代社会に関する一般的知識、理解力を十分にもつ。	総合点 180~189P
2級	マスコミ等の入社試験に対応できる現代知識力をもつ。	総合点 150~179P
3級	平均以上の現代知識力をもつ。大学入試・就職活動に対応できる基礎力をもつ。	総合点 120~149P
4級	中学・高校入試に対応できる基礎的な現代知識力をもつ。就職試験対応としては要努力。	総合点 100~119P
5級	基礎的な現代知識力をもつ。入試対応としては要努力。	総合点 80~99P
チャレンジ級	もう少し新聞を読んだり、ニュースに関心をもつことが必要。	総合点 0~79P



◆ 出題内容と認定基準

年2回の検定問題は、第1回が前年の重大ニュースとその年の上半期の動き、第2回がその年の下半期の動きとその年の重大ニュースが出題範囲となります。「今、起きていること」についての社会理解力をチェックできます。  
 検定問題は、○×式の正誤問題が10問、世界・アジアの地図問題が5問、重大ニュースの4択問題が25問、重要用語の選択問題が5問、記述問題が5問の合計50問と重要テーマについての100字の要約と300字の論述問題で構成されています。

◆ 出題例 ◆

2019年度第2回検定問題より抜粋

◆ 4択問題

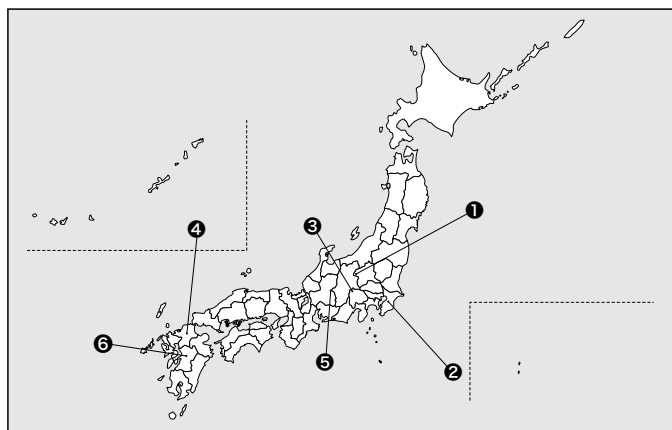
2019年6月7日、厚生労働省は18年の人口動態統計(概数)を発表したが、合計特殊出生率が最も高い都道府県はどこか、①~④から選べ。

(情報/社会)

- ① 東京都
- ② 神奈川県
- ③ 大阪府
- ④ 沖縄県

◆ 地図問題

次の問いの( )に入る都道府県名を書きなさい。また、その都道府県が地図のどこにあてはまるか記号で書きなさい。



- 1 2019年9月9日、台風15号が関東を直撃、( )では最大瞬間風速57.5メートルを記録し、甚大な被害をもたらした。(環境/科学)
- 2 2019年8月7日、気象庁は( )と長野県境の浅間山が噴火したと発表。同月25日にも噴火した。浅間山での噴火発生は15年6月以来。(環境/科学)

◆ 選択問題

次の解説のa~eに入る用語を、①~⑩から選びなさい。(政治/経済)

- ・( a ) = 物価が上昇し続け、貨幣の価値が下がること
- ・( b ) = 国の経済活動の指標で、国内で一定期間に生産された財・サービスの合計額
- ・( c ) = 家計の消費支出に占める飲食費の割合のこと
- ・( d ) = 輸入の際にその品物に課せられる税金のこと
- ・( e ) = 自分の出身地や応援したい自治体に寄付ができる制度

- ① 地方交付税    ② 国内総生産    ③ 関税    ④ インフレーション
- ⑤ ふるさと納税    ⑥ 消費税    ⑦ 国民総生産    ⑧ ジニ係数
- ⑨ デフレーション    ⑩ エンゲル係数

◆ 論述問題

下記のテーマについて書かれている文章を読み、問いに答えなさい。(環境/科学)

テーマ 「食品ロス」

食品ロスとはまだ食べられるのに廃棄される食品のことで、日本の食品ロスは2016年度には643万トンに上ると推計されている。大量の食品ロスは食料資源の無駄遣いであり、また処分する際には環境への負荷もかかる。19年5月24日には「食品ロス削減推進法」が成立し、食品業界全体で削減対策が進められようとしている。

コンビニ大手では、消費期限の近づいた弁当やおにぎりの購入者にポイント還元形で実質値引きする方針を打ち出すなど、食品ロス削減対策を発表した。食品ロスは小売業や飲食店など、食品を扱う企業だけではなく、その半分近くは家庭のごみから出ており、この問題には国民全体で取り組んでいくことが求められている。

- 1 100字程度で要約しなさい。
- 2 受動喫煙の罰則化について、あなたはどのように考えますか、300字以内で記述しなさい。